

第4回日本脳神経核医学研究会
The Japanese Council
of Nuclear Neuroimaging

日時： 平成15年10月29日（水）
12時45分から16時
12時45分 日本脳神経核医学研究会総会
（運営委員会報告・会計報告）
13時 PTSDとその周辺 –基礎と臨床–
会場： 京王プラザホテル 南館4階 錦
URL： <http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

研究会 ご案内

テーマ： PTSDとその周辺 –基礎と臨床–

趣旨：現代は、多種多様なストレスに満ちた世界であり、人は絶えずストレスに晒され、その影響なくして生活できない状況です。その結果、さまざまな精神・神経・身体症状に苦しむ人々を癒すことも現代医療の重要な使命になっています。特に、心的外傷後ストレス障害（Post-Traumatic Stress Disorder: PTSD）は、ストレス障害の代表的病態であり、社会的関心も高く、メディアに取り上げられる機会も多々あります。一方、このような患者の受診機会が増加するにつれて、日頃脳機能の画像診断に携わっている会員にとっても、検査を担当する機会が増加することが容易に予想されます。

そこで、今回はストレス障害、特にPTSDを研究・診療されている専門家をお招きし、その基礎と臨床を詳説して頂きます。

まずPTSD臨床のこれまでと現在を概観し、その概念と賠償神経症等の心因性反応との異同を論じて頂きます。次いで、PTSDの成因やストレス脳科学からのアプローチ、養育環境がどう影響するか等を概説して頂きます。その上で、現代脳科学によって如何に理解すべきかを論じて頂き、特にサリン事件被害者の画像検査によって得られた知見と併せて、PTSDの画像診断研究を紹介する予定です。

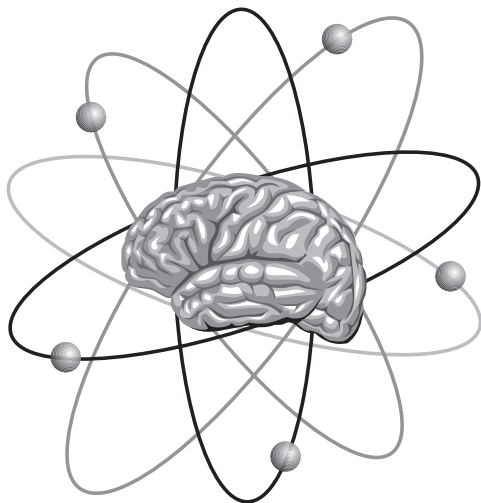
この研究会が会員皆様の今後の研究・診療に資することを切望しております。

座長：松田博史（国立精神・神経センター武蔵病院放射線診療部・部長）

- 1 13:00~13:45 PTSD臨床の現在－診断と治療をめぐる
金 吉晴（国立精神・神経センター精神保健研究所 成人精神保健部・部長）
- 2 13:45~14:30 ストレスの基礎と臨床
神庭重信（山梨大学大学院医学工学総合研究部精神神経医学・教授）
- 3 14:30~14:40 休憩

座長：佐々木康人（放射線医学総合研究所・理事長）

- 4 14:40~15:30 PTSDの脳科学
加藤進昌（東京大学大学院医学系研究科 精神医学・教授）
- 5 15:30~16:00 PTSDの画像診断
篠遠 仁（放射線医学総合研究所 画像医学部・客員協力研究員）



JCNN

* 本研究会は、日本脳神経核医学研究会会員を対象としています。会員の方は、当日受付にて次年度年会費3000円を徴収させていただきます。非会員の方で、本研究会入会希望の方は次年度年会費3000円（入会費は徴収していません）をお支払い頂ければ、今回の総会・講演会から参加して頂けます。また、非会員の方で今回の講演会のみ参加希望者は、講演会参加費として3000円を徴収させていただきます。

本研究会についてのお問い合わせ、入会の申し込み等は下記研究会事務局までお願いします。

日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2
大同生命霞ヶ関ビル18F
日本コンベンションサービス株式会社内
担当：岩田
E-mail： infojcnn@convention.co.jp
Tel： 03-3508-1222 Fax： 03-3508-0820

CONTACT